

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 年 月 日

事業所名: キッズサポートsora.

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		定められた基準で静養室も設け安心して過ごせる場を設けています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		配置基準を満たした中で、保育士などの専門性の高い職員も配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		イラストを用いた視覚的支援を積極的に取り入れています。	出入り口付近に段差があるが、建物上完全なバリアフリー化は難しい為、必ず職員がつき、必要に応じて補助を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		登所前後は必ず消毒、清掃を徹底して行い、漏れのないようチェックリストも活用しています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		活動後に必ず振り返りを行っています。また、時にはCP,OT,STも交えて支援の質の向上に努めています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者からの評価表をもとに事業所内で共有、評価、改善を実施しています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		評価表は、ホームページにて公表しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現在、検討中です。
適切な支援の提供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部研修への参加や研修動画を用いて、事業所内の研修の質も高められるようにしています。	
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		定期的にあセスメントを行い、外部でとった発達検査の結果等も把握しながら、支援計画に活かしています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		CP,OT,STに定期的に行ってもらいながら、発達に把握、支援に繋がっています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ガイドラインの即した支援内容を個別支援計画に組み込んでいます。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画内容を全職員と共有し、計画に即した支援が行えるようにしています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		日々の様子を汲み取りながら、活動の立案に反映できるよう、ねらい内容の話し合いを随時行っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		手指、音楽、社会、運動、言語など日替わり、適宜変わるよう設定し、内容も発達に応じて立案しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		ひとり一人の発達、ニーズに応じて、個別課題や集団活動の内容を設定し、支援計画に組み込んでいます。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		活動リーダーを中心に、事前に活動の流れ、支援方法や職員の動きの共有を必ず行っています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		CP,OT,STの助言を頂きながら、日々必ず行い、改善や修正を繰り返して支援の質の向上に努めています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々、ひとり一人の記録をとっています。	支援過程を振り返りながら、支援内容の改善に繋がるようにしていきます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月を目安に行い、見直しを行っているが、必要に応じて、それ以外でもモニタリングを行い、随時見直しができるようにしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管を中心に 行っています。	状況に応じて、担当職員などの適任者が出席できるようにしていきます。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		検診から療育に繋がっている場合なども対応しています。	就園先との連携を継続して行い、統一された支援に繋がるようにしていきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/	/		現在、該当児がいない為行っていません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/		現在、該当児がいない為行っていません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		送迎時の聞き取りや互いに見学など、感染予防に配慮しながら、情報共有、相互理解に努めています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		移行支援シートの活用や連絡会への積極的参加しています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		公開療育や研修に積極的に取り組んでいます。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		コロナ禍もある為、配慮しながら検討しています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			情報収集に努めていきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		個人記録や面談等を定期的に行い共通理解が持てるようにしています。	
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		コロナ禍の為、場を設けるのが難しい面もあるが、実施開催以外の方法も検討していきます。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時には必ず、説明周知を行うようにしています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		モニタリングや面談時に内容説明を行った上で了承を得て、署名捺印をお願いします。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		職員間での共有、ケース会議を行い、必要に応じてOP・OTも交えた面談や相談日を設けています。	担当者とも心理士とも相談できる日を設けている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		コロナ禍の為、場を設けるのが難しい面もあるが、実施開催以外の方法も検討していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		職員間での共有、ケース会議を行い、必要に応じてOP・OTも交えた面談や相談日を設けています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、内容やねらのが記載された活動表を配布しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報に関するものは全て鍵付きの書庫で管理するようにしています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		面談や個人記録の提示を定期的に行い、ニーズや支援内容、様子のお伝えをこまめに行っています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		コロナ禍もあるが、個人情報の面からも保護者の理解を得てから検討していきます。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		保護者には、契約時に必ず周知しています。職員に対しても、マニュアルに沿った訓練や研修を定期的に行っています。	保護者への周知がまだ徹底されていない。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年間予定として訓練の日程を組み込み、定期的に取り組めるようにしています。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時、モニタリング時年度毎のアンケート等で随時、最新の情報が確認、把握できるようにしています。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		必要に応じて除去、環境設定を行い、保護者との連携も密にしています。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例の共有はその都度行い、未然に防げるようにしています。	作成に繋がっていない点もある為、作成の徹底ができるよう入力体制を整えていきます。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		研修会の情報収集を積極的に行い、参加できるようにしています。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		契約時に、説明は行っているが、これまでその様な事例がないです。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。